

株式会社ソフトクリエイト 阿部 信児



JNSA会員の皆様、はじめまして。ソフトクリエイトの阿部と申します。  
この度は事務局よりご挨拶の機会を頂きましたので、自己紹介をさせていただきます。

私は2022年3月に(株)ソフトクリエイトへ入社しており、前職でもJNSAにお世話になっていたことから、現職でも微力ながら活動に参加いたしたく2022年8月より加盟させていただきました。

みなさんはソフトクリエイトという会社はご存じでしょうか？

ソフトクリエイトは、中堅、中小企業様向けに多数のインテグレーション実績を有した独立系システムインテグレーターと言う顔と、L2Blocker、Fire Logic、Survey Eyesのようなセキュリティ関連製品のメーカーとしての顔、2つの顔を持つIT企業になります。

弊社では従来からセキュリティやDXについて対応していましたが、昨今の顧客ニーズの高まりにより2022年度から注力事業としてそれぞれセキュリティサービス事業部とデジタルサービス事業部を設立し活動しております。その中で私はセキュリティサービス事業部に所属しSOCのサービス企画検討や、アセスメント/コンサルサービス、診断サービス等セキュリティ全般に携わり、中堅、中小企業のセキュリティレベル向上の為に活動しています。

私の経歴についてですが20年以上IT業界に在籍しており、最初はデータベースやプログラミングから始まりその後ネットワークエンジニアとして活動する中で金融系への対応が増えてきました。金融系と言えば言わずと知れたPCIDSSへの対応がある為、自然とセキュリティ業界にシフトしていきました。と言うとスマートですが途中5年ほど中国でビジネスをしていたり、ベンチャーキャピタルに関わっていたりと、常に新しく面白そうな事へアンテナを張りチャレンジを続けたい体質のようで、なんにでも首を突っ込みながら現職に落ち着いております。

面白そうな事を見つけて首を突っ込む癖は昔から全く変わっておらず、思い起こせば小学生時代にはベーマガ買って巻末のプログラムを見ながら真似して組み上げ改造して遊んでいました。ベーマガ懐かしいと思っただ皆さん。語らしましょう(笑)

現在でも日々の業務でIT/セキュリティ関連にアンテナを張ることは当然ながら、一見関係ない分野にもアンテナを張りどこかでコラボレーションする事が無いか考えながら未来を想像し過ごしております。

執筆にあたり事務局からは、趣味や情報セキュリティに関してリクエストを受けておりますが、この場で趣味の話を始めると本誌を占領してしまう為、詳細は直接お会いさせて頂いた際にでもお話をさせていただきますが、スノーバダイビングやスキーを中心にアウトドア的な活動は何でも楽しませて頂いております。

今後もJNSAに貢献できるよう活動し、またセキュリティ業界の方々とも企業/組織を超え連携し、より良い時代を作っていけたらと考えております。ご指導・ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

CompTIA日本支局 板見谷 剛史



JNSAの皆様、初めまして。CompTIAの板見谷 (イタミヤ) と申します。今回事務局さんのお誘いで自己紹介の機会を頂きました。この機会が皆さんとお近づきのきっかけになりましたら、とてもありがたいです。

私に今の立場があるのは、「偶然」と「出会い」のおかげであり、「想い」によるものです。

私は元インテリア系志望で、ある専門商社に入社しました。ですが、PCの構造すら知らない私が「たまたま」配属されたのは、オフィスや学習環境とITの融合を提案する社内ベンチャー的事業部の技術営業でした。

商社ですので、お客様のニーズや課題に沿うものは何でも取り扱えます。そして予算を達成できるのであれば、私が気に入ったものも、取り扱いができます。その中で、人材育成の提案で付加価値を高めようとする一匹狼的先輩と「出会い」しました。その先輩が初代CompTIA日本支局の事務局長になる岸田正寿さん (故人) です。岸田さんがCompTIA認定資格の先見性を感じ取り、企業や学校に提案をされているのを見て、私は岸田さんから学び、提案をするようになりました。

その後、事業部の解体により、既に別の道を歩んでいた2001年春、CompTIA日本支局設立準備総会のお知らせを知ります。そこには事務局長として岸田さんの名前が書いてありました。何気なく岸田さんに連絡を取りましたら「暇なら受付を手伝ってくれない?」と誘われ、その総会后「何なら明日から来ない?」という言葉から、実は今に至ります。

うわべの評価に左右されず、良いものは良い、と言えることが、何よりも私の動力源です。CompTIAに21年も居られるのは、CompTIA認定資格の健全な試験開発プロセスと業務基準としての役割があつてこそです。多くの皆さんに知ってほしい、ただそれだけでここまでやってきました。2001年当時はプチ資格ブームで、ベンダーニュートラルを謳う資格も多数ありましたが、今ではほとんど残っていません。地道に「想い」を伝えてきたことが、実を結んでいると自負しています。

私はセキュリティの専門家ではありません。人材育成の専門家です。人材育成は省略できませんが、効率的・効果的にはできます。そして人を巻き込み楽をして行うこともできます。JNSAに加盟される皆さんにもこれらを実感いただけるよう、これから尽力致しますので、今後ともよろしく願い申し上げます。

最後に、私の一番の趣味は、プロレス観戦です。大日本プロレスや鈴木秀樹、ジャンボ鶴田のことなら、負けません。どなたか一緒に語り合える方がいらっしゃれば、SNSでメッセージをお待ちしています。